

甲 賀 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和7年12月15日（月）午後1時30分～午後4時45分	
開催場所	甲賀警察署4階大会議室	
出席者	委員	武藤敬助委員（会長）、林初広委員（副会長）、上森秀夫委員、木村準子委員、脇阪昇委員、市井妙子委員、神山由美子委員、田中重哉委員
	警察	橋本署長、太田警務調査官、依田地域課長、宮崎交通課長
議事概要	<p>1 視察</p> <p>警察本部において、通信指令室及び交通管制センターの視察を行った。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から「本日の視察で、改めて110番や交通管制の重要性を実感した。各委員から、視察の感想やご意見をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から「通信指令室等を御視察いただきましたが、当署の取扱いとしては、110番や警察署への加入電話を併せ、一日平均約40件の通報を受け、署員が各種事件事故等に対応している。本日の視察結果を踏まえて、警察官の現場活動などについて御検討いただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議題</p> <p>110番通報システムと現場対応について</p> <p>委員から「24時間という長時間勤務は、緊張感の維持で苦勞されていると思う。」旨の視察での感想があり、また、「間違い通報や無言通報を減らせれば、より効率的なので、110番通報に関する啓発活動が重要だと思う。」旨の提言がなされた。</p> <p>委員から「110番や加入電話の通報に対応して、迅速に現場に行く警察官の仕事に感謝している。働く警察官の健康面にも配慮し、より働きやすい警察署の職場環境を整えていただきたい。」旨の要望がなされた。</p> <p>委員から「私たちが安心して暮らせるのは110番通報のシステムや、それに対応する警察官の努力のおかげであり、感謝している。」旨の謝辞があった。</p> <p>これらの発言に対し、警察から「警察署では、24時間体制で各種通報に対応しており、休憩時間や仮眠時間は設けているものの、事案が続けば休憩・仮眠が取れない場合もある。無言通報に対しては、通報者の無事を確認するまで、しっかりと対応している。」、「無言通報については、携帯電話の機能で、衝撃を受けて自動的に110番通報されるケースが散見される。」、「間違い通報も多くあるが、監禁事件等の可能性も念頭にして徹底した現場確認を実施している。」旨の説明がなされた。</p>	

5 会長総括

会長から「110番通報のシステムや、通報に対応する警察官の御苦勞を改めて知ることができた。健康に気を付けて治安維持に努めていただきたい。我々も警察に迷惑をかけないように、110番通報の正しい利用方法を広めたい。」旨の総括があった。

6 次回協議会の日程

2月中旬に開催予定